

参加企業様各位
関係者各位

2019年11月30日

当協会イベント(マタニティ&ベビーフェスタ
2020年4月開催予定)中止のお知らせ

一般社団法人 日本マタニティフィットネス協会
理事長 田中 康弘

拝啓、御社ますますご清栄のことと拝察いたします。

当協会は、多くの妊産婦の方々及び参加企業様の交流とマタニティフィットネスの普及を図る事を目的に、1993年から本年まで毎年「マタニティ&ベビーフェスタ」を開催し、次回は来年2020年4月に第16回フェスタを開催すべく、皆様のご協力・ご参加をお願いして参りました。当協会でも鋭意努力を続けてきたところです。

ところが、前回フェスタ終了直後に、当協会内で中心的な役割を果たしてきたフェスタ担当責任者が倒れ、本年7月には病状が急変し逝去致しました。その後も適切な業務引継ぎができず、また後継責任者が見つからないまま、計画全体において数か月以上の遅れが出ておりました。参加企業の皆様へのお誘いやイベント企画等全ての準備が遅れており、また、現在までフェスタ実施に必要な最低ブース獲得数を満たすことも出来ておりません。

この状況ではせつかくご参加を頂いた企業の皆様にご満足頂けるイベントにならない可能性があり、長年ご協力いただいた皆様に対し誠に申し訳ありませんが、来年4月の第16回フェスタの実施を取りやめることにしたく存じます。多くの皆様に参加をお願いして参りましたのに、苦渋の選択ではありますが、現時点で断念せざるを得ない状況にございますことを、率直にご報告する次第です。

この開催中止により、皆様にご迷惑をおかけすることを心からお詫び申し上げます。何卒よろしくご高配のほどお願い申し上げます。

かつて、中国宋の詩人杜甫は「70歳は古来稀」としてその齢を「古希」と名づけました。私は古希を大きく超え、2020年3月で「米寿」(88歳)を迎えます。夜間の仕事もある激務の産科医は来年2020年7月で辞めることに致しました。産科医としては全力を振り絞ってきましたが、今回のフェスタ中止は断腸の思いです。今後は残された人生の時間を「日本マタニティフィットネス協会」に傾注したいと思っております。我が国の妊産婦、そして生まれてくる子供達のために、36年前に灯した「妊婦は運動」の灯を消したくないからです。

今回皆様にご迷惑をおかけしたことを真摯に反省し、次年度には改めてご期待に沿えるような「マタニティ&ベビーフェスタ」をご提案させて頂きたいと考えております。今後ともこのフェスタ、そして日本マタニティフィットネス協会をよろしくお願い申し上げます。

以上、書面にて略儀ではございますが、お詫びとご報告をさせて頂きました。何卒よろしくお願いたします。 敬具